

(専門分野)

授業科目	地域・在宅看護論Ⅱ (在宅療養を支える看護)	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.地域における在宅看護を理解する。 2.在宅看護における看護の機能と役割を理解する。			時間数	
				15	
				学年	
				2	
				時期	
					第1学期
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1	地域における在宅看護	1.在宅看護の位置づけ 2.在宅看護が提供される場 3.地域包括ケアシステムの概要		講義	教員
2	社会の変化と在宅看護	1.在宅看護を必要とする社会的背景 1)在宅看護の歴史的変遷と社会背景 2.社会の要請から求められる看護 1)在宅看護と今後の動向		講義	教員
3	在宅看護の対象と目的 在宅看護の特性	1.在宅看護の対象と目的とは 2.在宅看護の対象の特徴 3.在宅看護活動の特性		講義	教員
4	在宅看護の機能と役割 在宅における自己決定と生活の 自立支援	1.在宅看護の機能と役割とは 2.自立の概念 3.在宅における自己決定への支援 1)ACP 4.在宅における生活の自立支援		講義	教員
5	家族介護者の理解と健康支援	1.在宅療養者の想いと家族介護者の想い 2.介護している家族のアセスメント 3.介護している家族の健康支援		講義	教員
6 7	在宅看護にかかわる法令・制度 の活用	1.在宅看護における法令・制度の活用の実 際 1)介護保険制度 2)訪問看護の制度 3)公費負担医療制度 4)障害者総合支援法 5)難病法		演習	教員
15	評価	単位認定試験 (45分) まとめ			
評価 方法	筆記試験 100点	テキ スト	系統看護学講座 地域・在宅看護論[1]地域・在宅看護の基礎 地域・在宅看護論[2]地域・在宅看護の実践 国民衛生の動向		